特 長

地図データベースを更新

■ 2012年度の索引情報を収録

- 2012年1月版のタウンページのデータに更新
- 2012年5月版のトヨタマップマスター住所索引データに更新
- 高速・有料道路情報は2012年4月14日開通分まで対応(新東名高速道路収録)
- 2012年3月現在の市町村合併、および熊本市政令指定都市化に対応

DSRC車載器との連携が可能に

DSRC車載器を接続して、VICSの情報提供サービスを受けたり、ETCとして有料道路で料金の自動支払いや通行ができます。

● 別売のDSRC車載器(CY-DSR110D)およびDSRC車載器·カーナビゲーション接続コード(CA-DC10D) が必要です。

■ VICS情報提供サービス

● DSRC路側機(道路に設置される路側無線装置)より5.8 GHz VICS情報を受信し、ナビゲーションで活用できます。

■ DSRCアップリンク

● DSRC車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報(走行位置情報など)をDSRC路側機へ 送信することをいいます。送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

■ ETC車載器として使う

● DSRC車載器からの情報に連動して、ナビゲーションから料金案内や、料金所で支払った料金の履歴を見ることができます。

ご使用の前に

- 本製品は、CN-S300D/CN-S300WD専用です。
- ◆ 本製品でバージョンアップできるカーナビゲーションは、1 台のみです。他のSDHCメモリーカードにデータをコピーしても使用できません。複数のカーナビゲーションをバージョンアップする場合には、台数分お買い求めください。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。
 今までご使用されていた地図データ(地図SDHCメモリーカード)は使用できません。
 フォーマットして、通常のSDHCメモリーカードとしてで使用いただけます。
- バージョンアップを行うと、オンルートスクロールとランドマークセレクト*がお買い上げ時の設定 (初期設定)に戻ります。
 - ・バージョンアップを行う前に、メモをとるなどしてください。
 - ・上記以外の設定や登録ポイント・迂回メモリー・目的地履歴などは保持されます。
- ※ ランドマーク走行中呼出ジャンル、選択中のランドマークが初期設定に戻ります。

メモリーカードの取り扱い

- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- 貼られているラベルをはがさないでください。
- シールやラベルを貼り付けないでください。
- ●強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- 保管するときは、必ずケースに収納してください。

免責事項について

- この地図データは、調査・作成時期などの都合で、現状のものと異なる場合があります。また、その後の道路の変更、施設・住所の移転、住所表示の変更があった部分については、現状のものと異なる場合があります。
- この地図データは、災害の影響による道路状況や施設情報等の変化については反映されていない場合があります。
- このSDHCメモリーカードの内容を無断で複製、複写または変更することを禁止します。
- この地図データを業務用に使用することはできません。
- この地図データがお客様の特定の目的に適合することを当社は保証するものではありません。
- この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
- この地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表記または内容の誤りに対して、取り替え、代金の返却はいたしかねます。
- この地図データにより、お客様にいかなる損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。
- ・バージョンアップ時にナビゲーションに登録されていた情報 (登録ポイントなど) が変化・消失した場合
- ・地図データの更新で道路や地形に変化のあった地域に関連するルートや地点のデータが消失した場合

大切な情報は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

商標について

- **といっと VICS** は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- SDHCロゴはSD-3C.LLCの商標です。
- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ●各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、当社はこれを十分尊重いたします。
- ETCは、財団法人道路システム高度化推進機構(ORSE)の登録商標です。
- DSRCは、一般社団法人ITSサービス推進機構(ISPA)の登録商標です。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守り いただくてとを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれ がある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

⚠ 警告



運転者は走行中に操作したり、 画像や表示を注視しない

交通事故やけがの原因となります。 必ず安全な場所に停車し、サイドブレー キを引いた状態でご使用ください。

メモリーカードは、乳幼児の 手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。 万一飲み込んだと思われるときは、 すぐに医師にご相談ください。



ルート案内中でも、 常に、実際の交通規制に従う

交通事故の原因となります。

2